

# 長島愛生園歴史館企画展開催のお知らせ

場所 長島愛生園歴史館 2階企画展示室

会期 2018年11月20日～2020年3月頃

## ◆ 企画展 ◆

# 長島に架かる情景

1988(昭和63)年5月。

わずか22メートルの海峡に一本の橋が架かりました。橋の名前は「邑久長島大橋」。人間回復の橋とも呼ばれました。架橋運動の開始は1972(昭和47)年。開通までには実に17年もの時間を要したことになります。

邑久光明園と長島愛生園入所者で組織した「合同架橋委員会」の会議は開通までに200回を超え、各所への陳情は50回以上にも及びます。また、これ以外にも入所者自治会としての会議や陳情は数え切れません。それだけ、この橋は偏見や差別のため故郷を追われ、療養所での生活を余儀なくされた人々にとって念願の橋だったので。

本企画展では、橋を架けるためにひたむきに運動した入所者の足跡と、そこに思いを馳せた入所者の姿を入所者自治会が所蔵している実物資料と、機関誌「愛生」に寄せられた投稿からご紹介します。

